

番号	3	令和7年度公共事業再評価調書				担当課名	農地保全課																											
事業名	農業農村整備事業				事業主体	静岡県																												
箇所名	新神子				関係市町	御前崎市																												
事業採択年度	平成27年度			計画期間	平成27年度～令和10年度																													
再評価理由	事業採択(H27)後10年間の経過した時点で継続中			工事着手年度	平成27年度																													
事業費 (百万円)	全体計画事業費		～R5年度	R6年度	R7年度見込	R8年度以降																												
	884		624	33	40	187																												
事業量	排水機場工 1箇所		(1)	1	—	0																												
	排水路工 1,124 m		342	0	240	542																												
事業概要	(1) 事業目的 本地区は、御前崎市南部の遠州灘沿岸に位置し、畑作を中心とした農業地域である。近年、周辺地域の土地利用の変化等により流出量が増大しており、排水路の断面に不足が生じている。更に、降雨時には排水先となる二級河川蔑川の水位の上昇が早く、地区内からの自然排水が困難となるため、内水氾濫による農地等の湛水被害が発生している。このため、湛水被害を解消すべく、強制排水できる排水機場の新設及び排水路の改修を行い、農業経営の安定化を図る。 (2) 事業内容 受益面積：45 ha 排水機場工：1 箇所 排水路工：1,124 m																																	
【視点1】	(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化 本地区は、畑作を中心とした農業地域であるが、遠州灘沿岸の低平地に位置しているため、過去より排水不良による湛水被害に悩まされている地域である。近年、周辺地域の土地利用の変化や激甚化・頻発化する豪雨により、流出量が増加しており、排水路の断面不足や沿岸部という立地条件の影響により湛水被害が増加しているため、排水対策が急務となっている。 (2) 事業の投資効果 ○費用便益分析結果 (令和6年度時点) <table><tr><td>B/C (i=4%)</td><td>参考:B/C (i=2%)</td><td>参考:B/C (i=1%)</td><td>EIRR</td></tr><tr><td>1.6</td><td>2.3</td><td>3.1</td><td>9.2%</td></tr></table> ・総便益 (B) 27.8 億円 (災害防止: 28.3億円、維持管理費節減: △0.5億円) ・総費用 (C) 17.8 億円 (建設費等) ○見込まれる効果 (定性的な効果) 排水機場及び排水路整備による受益地内の湛水被害を防止する効果。 (3) 事業の進捗状況 (令和7年度見込み) <table><tr><td colspan="2">区 分</td><td>進捗率</td><td colspan="2">内 訳</td></tr><tr><td colspan="2">事業費</td><td>78.8%</td><td colspan="2">(697 百万円 / 884 百万円)</td></tr><tr><td rowspan="2">事業量</td><td>排水機場工</td><td>100%</td><td colspan="2">(1 箇所 / 1 箇所)</td></tr><tr><td>排水路工</td><td>51.7%</td><td colspan="2">(582 m / 1,124 m)</td></tr></table> 評価継続が妥当							B/C (i=4%)	参考:B/C (i=2%)	参考:B/C (i=1%)	EIRR	1.6	2.3	3.1	9.2%	区 分		進捗率	内 訳		事業費		78.8%	(697 百万円 / 884 百万円)		事業量	排水機場工	100%	(1 箇所 / 1 箇所)		排水路工	51.7%	(582 m / 1,124 m)	
B/C (i=4%)	参考:B/C (i=2%)	参考:B/C (i=1%)	EIRR																															
1.6	2.3	3.1	9.2%																															
区 分		進捗率	内 訳																															
事業費		78.8%	(697 百万円 / 884 百万円)																															
事業量	排水機場工	100%	(1 箇所 / 1 箇所)																															
	排水路工	51.7%	(582 m / 1,124 m)																															
【視点2】 今後の事業の進捗の見込み	令和6年度までに排水機場及び排水路上流部の整備が完了しているため、その周辺農地では湛水被害が解消している。未整備となっている県道隣接部524mの排水路整備については、周辺農地で未だに湛水被害が生じていることから、今後は、関係機関との協議を早期に完了させ、債務工事等を積極的に活用した効率的な施工により、令和10年度までの完了を目指していく。 評価継続が妥当																																	
【視点3】 新たなコスト削減・代替案立案等の可能性	排水機場の設置箇所の現場条件を考慮し、経済性・施工性の観点から最適な構造を検討・採用することでコスト削減を図った。 また、排水路の改修において、既設柵渠の柵板を有効利用（再利用）することで、資材費及び既設構造物処分費のコスト削減を図る計画である。																																	
対応方針 (案)	(1) 対応方針（案） 本事業を【継続】する。 (2) 理由 令和4年台風15号や令和6年台風10号の際に、先行して整備した排水機場及び排水路の周辺農地で湛水被害が発生しなかったため、地元は事業の効果を実感しており、未整備区間の早期完成を望む声が上がっている。また、農家の営農意欲が高まり、高収益作物等への転換が進んでいる。 本事業により湛水被害が軽減されることで安定した農業経営が図られるとともに、生活環境の安全性向上が地域全体の活性化に繋がることから、事業を継続し早期完成を目指す。																																	

費用対効果の分析資料

担当部課名 農地保全課

事業名	農業農村整備事業	地区名	新神子	しんかんご
総 便 益 額 の 内 訳	効 果 の 算 定			
	維持管理費節減効果 農業用排水路の整備により、維持管理する施設の面積が増量するため、施設がない場合に比べて維持管理費が増加する。			
	[便 益] = △ 56,283 千円			
	災害防止効果（農業関係資産） 農業用排水路を整備することにより、異常気象時における農作物（水稻）への被害や農地、農道、支線排水路等の復旧被害の費用の軽減が見込まれる。			
	[便 益] = 1,570,999 千円			
	災害防止効果（公共資産） 農業用排水路を整備することにより、異常気象時における地区内にある県道や市道への湛水を軽減し、その復旧費用の軽減が見込まれる。			
	[便 益] = 1,261,753 千円			
	[便 益] = 千円			
	[便 益] = 千円			
	[便 益] = 千円			
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				
[便 益] = 千円				



実施前の湛水状況(H26.10.5～6豪雨)

24時間最大雨量 240.5mm
 最大時間雨量 31.0mm

受益地内の農地

農地の状況



湛水被害状況



受益地内の道路

道路の状況



湛水被害状況



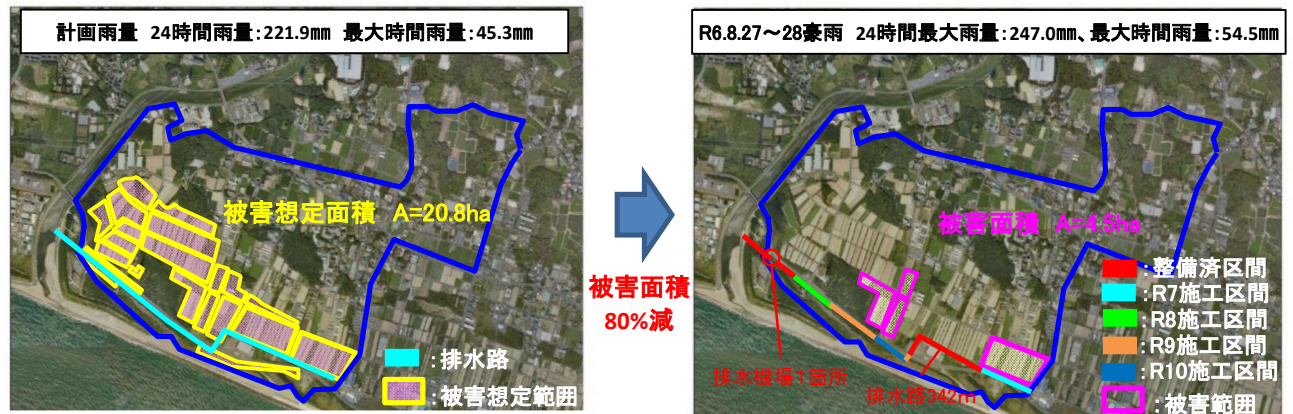
施設の状況

排水路の拡幅改修及び排水機場の新設による排水能力の向上



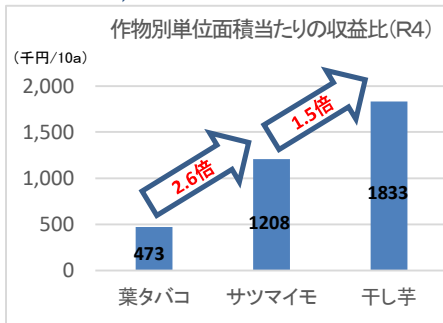
効果の発現状況

事業計画及び湛水被害の軽減



排水改良により良質なサツマイモ栽培への転換

葉タバコからサツマイモへの転換による高収益化 → 干し芋に加工することで更なる高収益化



ブランド力強化の取組み → 産学官連携による干し芋プロジェクト

<プロジェクト概要>

御前崎市は干し芋の発祥地
2024年は干し芋誕生から200周年

商品開発・イベント時のパネル展示により
干し芋の歴史や魅力を発信



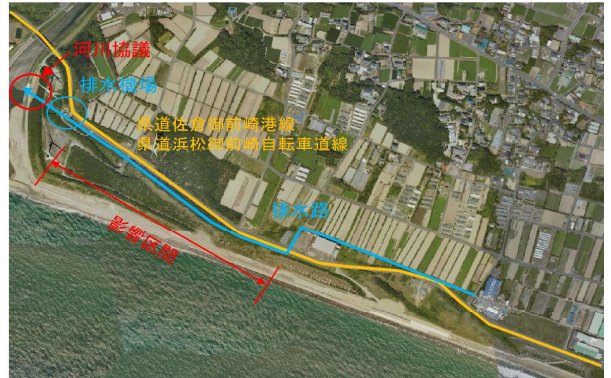
前回からの変更点・理由

区 分	前回 (H27)	今回 (R7)	主な変更理由
①計画期間	H27～R1	H27～R10 (+9年)	排水先の河川管理者との協議 隣接道路の関係機関との協議
②全体事業費	689百万円	884百万円 (+195百万円)	物価変動及び樋管補強工の変更

①計画期間

早期効果発現を目指し、最も効果的な排水機場の新設工事を優先して実施(H28～R1)

河川協議に時間を要し、完成年度が想定より遅延
排水路整備には、隣接する県道(自転車専用道路)へ影響が及ぶため関係機関との協議(施工時、工法等)に不測の期間を要した



②全体事業費

＜当初計画＞

- ・ 樋管区間は部分補強により既設利用を計画

＜事業着手後＞

- ・ 詳細調査の結果、排水口部は補強では必要強度の確保が困難であると判明



排水口部の全面改修



排水口部の設計図

